

お客さまに聞く／株式会社フジクラ様



株式会社フジクラ(以下、フジクラ)では、
InspectionXpert(インスペクションエキスパート)を導入し、CATIA で作成した図面データから幾何公差と寸法情報を抽出。検査用シートの帳票作成にかかる時間と手間を大幅に短縮した。InspectionXpert を導入した経緯と効果について、詳しく話を聞いた。



もくじ

1. フジクラの事業概要
2. InspectionXpert で CATIA の図面データから検査表を作成
3. 課題となっていた検査表作成の効率化と工数削減
4. InspectionXpert のような製品を探していた
5. 低コストかつ簡単に検査表作成の課題を解決
6. 作業負荷が軽減され、品質向上などへ取り組む環境も整備された
7. 他の部署への展開も視野に
8. 今後の要望と期待

■フジクラの事業概要

--- フジクラの事業概要について教えてください。

フジクラは、1885年(明治18年)の創業以来126年以上、社会のインフラを担う電線・ケーブルの開発で培ってきた先進技術をベースに、光ファイバーやFPC(フレキシブルプリント基板)など、情報通信・エレクトロニクス・エネルギーなどの分野で革新的な製品を提供しています。

私たちの所属する自動車電装事業部 機能モジュール技術部では、フジクラが手がける要素技術と機構部品を組み合わせた各種操作モジュールなどの設計業務を担当しています。

■InspectionXpert で CATIA の図面データから検査表を作成

--- InspectionXpert をどのように利用していますか。

InspectionXpert を使用して、CATIA で作成した図面データの検査表を作成しています。

--- どのような手順で作業をしているのでしょうか。

CATIA 上で InspectionXpert を起動し、「抽出」と「作成」というボタンをクリックするだけで、検査表の帳票データを作成できます。帳票データは、直接、表計算ソフトで取り扱うことができるのでとても便利です。



「2つのボタンをクリックするだけで、CATIAの図面データから検査表の帳票データを作成できます」(千葉氏)

--- 使い勝手はいかがでしょう。

部門内で使用／運用マニュアルを作成していますが、特別なトレーニングも不要で、だれでも簡単に使用することができます。

■課題となっていた検査表作成の効率化と工数削減

— InspectionXpert を導入した背景を教えてください。

InspectionXpert を導入する以前は、検査表を作成する際、手作業で図面から寸法値などを拾い、ナンバリングしていました。そして、そのデータを表計算ソフトに転記していました。

しかし、図面によっては検査項目数が 200 力以上にもおよぶことがあり、専従の担当者が半日ばかりで検査表の作成作業を行うことも少なくありませんでした。しかも、ヒューマンエラーによる転記漏れや記載ミスといった可能性もあることから、設計業務の効率化と信頼性の向上を図る上で、検査表作成業務の効率化は見直すべき重要な課題となっていました。

■InspectionXpert のような製品を探していた

— InspectionXpert を導入した経緯を教えてください。

検査表作成業務に関して、このような課題を解決するためにいろいろな方法を検討してきたのですが、InspectionXpert のように低コストで簡単に対応できるソフトやシステムは見当たりませんでした。

そのため、業界向け専門紙の記事で InspectionXpert の存在を知ったとき、こういう製品がほしかったと直感的に感じ、すぐにランドテクノロジーズに連絡を入れました。



「評価版を使用し、自社データで評価・検証を実施しました」
(野田氏)

問い合わせを入れた時点では、まだ CATIA 対応版がリリースされていなかったのですが、CATIA 対応版が完成するとすぐに評価版を借りて、自社データを使用して評価・検証を実施しました。

普段手作業で検査表を作成している担当者にも、検証作業に協力してもらったの

ですが、ボタンをクリックするだけで、一瞬にして検査表データが作成されるのには強いインパクトを感じたようでした。

■低コストかつ簡単に検査表作成の課題を解決

— InspectionXpert の導入を決めた理由を教えてください。

CATIA の図面データから直接、検査項目の抽出とナンバリングができるので、作業工数が大幅に短縮されるだけでなく、同時に転記ミスなどのヒューマンエラーも防ぐことができると考えました。

またコストパフォーマンスに優れ、だれでも簡単に使用することができるということから、評価・検証を終えてすぐに導入を決定しました。

■作業負荷が軽減され、品質向上などへ取り組む環境も整備された

— InspectionXpert の導入効果について教えてください。

帳票の最終的な確認作業までを含めれば、手作業で検査表を作成していた時と比べて、1/5 ぐらいの作業時間で検査表を作成できるようになりました。たとえば、半日かかっていた作業が、1 時間以内に完了してしまうという感じです。

また、InspectionXpert で作成した検査表を用いて各生産拠点に測定を依頼する場合、図面上のナンバリングをチェックする必要がなくなりました。そのため、検査表を使って測定を行う作業員も、指示された寸法を測定するだけで作業が済むようになり、作業時間が大幅に短縮されると同時に、メンタル面での負荷も軽減されたと好評です。一方、測定済検査表が返送されてからチェックする項目も測定値だけで済むようになり、検査業務にかかる時間も短縮することができました。



「半日かかっていた検査表作成作業が、1時間以内に完了してしまうようになりました」
(齊藤氏)

— 時間短縮以外の導入効果はありましたでしょうか。

これまでは特定の担当者に検査表作成という作業が集中していましたが、導入後は、だれもでも、簡単に、正確な帳票を作成できるようになり、検査表作成の作業負荷が軽減しました。そのため、設計データの品質向上に関するデータの収集や管理、活用といった業務に、より多くの時間や人的なリソースを配分できるようになりました。

そのほか、検査シートのフォーマットが自由に作れるようになったり、検査シートやナンバー入り図面も後から簡単に編集できるようになったりしたことで、図面の改善要望などにも柔軟に対応してもらえるようになりました。

■他の部署への展開も視野に

— 今後の拡張予定などあれば、教えてください。

まだ使い始めたばかりなので、現在、効果や適用範囲を見極めているところですが、今後、他の部署や国内外の工場でも InspectionXpert を導入する方向で検討を開始しています。

■今後の要望と期待

— 機能面での要望などはありますか。

ナンバリングの位置をさらに細かく、柔軟に設定できるようになれば、よりわかりやすい検査表が作れるようになるので、ぜひ対応をお願いできればと思います。また作業の「取り消し／やり直し」といった使い勝手が向上すれば、より効率的に作業を進められるようになるでしょう。

そのほか、DXF など汎用 2D CAD のフォーマットにも対応してもらえると利用の範囲が広がると思います。

— ランドテクノロジーズへの期待などあれば、お聞かせください。

当社から最初に問い合わせをした際、CATIA 版のリリース前にもかかわらず、迅速かつ丁寧に対応していただきとても感謝しております。今後は、さらに

InspectionXpert の機能を高めていただき、設計業務の効率化を具現化するソリューションを提供していただくことを期待しています。

お忙しいところ、貴重なお話をありがとうございました。

- * 取材日時 2011 年 2 月
- * 記載の担当部署は、取材時の組織名です。